

[illegible]

【物】

- 未
未
- ・おむつやミルク等の定期便
 - ・おむつ代の負担が大きい

- 未
小
- ・オーガニックこだわらないで
 - ・不要ランドセル回収、活用

- 未
未
未
中
中
職
- ・カタログ、商品券、タクシー代、祝い金
 - ・厚木の配布システム＋幼稚園まで
 - ・受けたいサービス異なる、自由な選択肢
 - ・子育てに必要な用品、町支援
 - ・家庭によりニーズ異なる、世代カタログ
 - ・用品支援と配送（厚木市）

【障害】

- 小
小
小
小
小
小
小
小
小
中
中
職
- ・学校になじめない子の別の選択肢の幅
 - ・福祉事業所などがもっと身近に
 - ・障害持つ子がいる家庭への支援
 - ・療育施設（放デイ）、発達支援教室欲しい
 - ・発達相談、小学生以降の充実
 - ・障害児や小学生へのサポートを手厚く
 - ・支援級の充実、場と職員
 - ・グレーゾーンの子への支援充実
 - ・いじめ、加害児童への医療ケア支援
 - ・発達障害、療育受けられる環境を
 - ・フリースクール設置
 - ・医療ケア児、幼稚園で一緒に保育
保幼に看護師など専門職の配置
 - ・療育利用の手続きの簡素化

【金】

- 中
- ・子どもを授けられない家庭への支援
 - ・養子などの支援策、支援制度の展開

- 小
中
職
- ・不妊治療に関する支援や情報
 - ・不妊治療補助の拡充
 - ・男女ともに不妊治療への支援

- 未
中
- ・妊婦検診時の補助増、交通費支援
 - ・妊婦健康診査の費用補助

- 未
未
未
未
小
小
中
中
中
中
中
- ・多胎支援、多子支援
 - ・ベビーカーでの公共交通費支援
 - ・第3子の子育て支援の充実
 - ・双子や三つ子のサポート充実
 - ・産後ドゥーラへの助成
 - ・助産師の訪問の拡充、プッシュ型で
 - ・産後ケアの申請方法が不親切
 - ・クーポン配布など、申請不要にできないか
 - ・産前産後ケアの充実
 - ・乳幼児健診回数分のタクシー券
 - ・妊婦や子育て世帯へタクシー割引券
 - ・町外で出産だと病院で費用を割増し
差額の支援を

- 未
未
未
未
未
中
中
中
出
職
- ・第1子就学で変わる2子以降の見直し
 - ・保育園での主食費が負担
 - ・子ども園の延長保育、高い
 - ・預かり保育料の公私均衡
 - ・一時保育料の値下げ、補助
 - ・親休み、一時保育有料、改善を
 - ・保育料0～2歳も無償化
 - ・預ける条件ポイントの見直し
 - ・育休取得外の係員への応援手当の支給

- 未
未
中
中
中
職
職
- ・保育士増員、受入定員の増
 - ・保育士の増加、育成強化
 - ・幼稚園教諭、保育士の増員
 - ・保、幼で働く人がたくさん集まる施策
 - ・保育士の処遇向上
 - ・公私連携での合同就職説明会（保育）

- 未
未
小
小
中
- ・ファミサポ利用料高い
 - ・ファミサポスタッフ時給改善
 - ・ファミサポ人員、増やして
 - ・シッター代補助、2人目を考えさせる策

- 小
小
- ・ボランティアではなく有償で雇用を
 - ・定年退職後の高齢者の有償活用

- 未
未
未
未
小
小
中
- ・お金、太っ腹に還元して
 - ・乳幼児、保育、幼稚、保育料全無償化
 - ・保育、学童、延長料金無償
 - ・小中高大、教育費無償化
 - ・教育に係る費用の無償化（オール）
 - ・保育、幼稚園、各種制限の撤廃

- 出
職
- ・新婚カップル向け、町内居住、助成金
 - ・結婚支度金や引っ越し費用等への支援

- 小
小
- ・スクールサポーターの増員
 - ・スクールサポーター障がい者雇用

- 未
未
未
小
小
小
小
小
中
中
中
中
職
職
職
- ・高麗、スクールバス導入
 - ・町立幼稚園のバス希望
 - ・バス通学への補助、無料に
 - ・子どもたち誰でも使える送迎バス
 - ・学校、塾バス送迎サービス
 - ・小学生スクールバス導入
 - ・中学生バス代大人料金になる、支援
 - ・バス通学無償化
 - ・公共交通、バスの充実（路線、本数）
 - ・電動自転車手当
 - ・子育てタクシー助成券
 - ・学校、塾などへの送迎
 - ・高校生の定期無償化（神戸市）

【情報】

- 未
未
- ・保育園の通知、年内に
 - ・保育園の入所結果通知を早く欲しい

- 未
小
- ・アンケート結果の公表
 - ・調査結果の公表

- 小
小
小
小
未
未
小
中
中
中
出
職
職
職
職
職
職
職
職
- ・高齢者教育、年金で自由暮し、社会貢献して
 - ・子どもだけではなく、親への教育
 - ・子に関する無料の法律相談
 - ・保育園、幼稚園の空き状況のHP公表
 - ・町が提供の子育て支援策の広報もっと
 - ・無認可保育施設の情報も広報にのせて
 - ・町の子育て支援をHPでしっかり見せる
 - ・子育て情報の集約と広く発信
 - ・町内の子育てに関わる方をもっとPR
 - ・活動をもっと評価されるべき
 - ・子どもが行政情報にアクセスできる環境
 - ・子ども向けHP（ヤングケアラー等投稿）
 - ・子育て策の充実は良いが、PRが不足
 - ・ゆりかご～墓場まで、全体的なプロモーションが必要
 - ・町を知らなければ、居住地としての選択肢にも入らない
 - ・官民の子育て情報を一元化したHPの設置（松戸市）
 - ・大磯で送るライフプランのモデルケースを視覚化
 - ・広報誌で町の保育士の紹介、PR
 - ・シティプロモーションの強化
 - ・子どものうちから自身のライフプランの立て方や
結婚子育て、独身での社会への影響等の教育が必要
 - ・結婚、子育てのメリットのアピールを
 - ・乳児から大学までの子育て過程（安心感、期待感）を
明確に保護者に描かせる